

平成 27 年度

入間市生涯学習をすすめる市民の会
活動報告書



いるくん



まなちゃん



びいとさん

入間市生涯学習をすすめる市民の会のホームページアドレスは以下

<http://irumagakushu-home.seesaa.net/>

目 次

はじめに	1
1 活動目標と事業内容	2
2 各部会・担当の活動内容とまとめ	
▪ 企画・講座部会	3
▪ 広報部会	6
▪ いるま生涯学習フェスティバル担当	8
3 付表 市民の会活動概要	
▪ 1：市民の会各部会活動概要一覧	10
▪ 2：施策体系との対応一覧	11
おわりに	12
＜資料＞	
▪ 収支決算書	13

市民の会とは

市民の生涯学習を推進する市民ボランティアであり、市民の生涯学習に関しての市民と行政とのパイプ役です。市の生涯学習推進計画に沿って、市とともに生涯学習の推進に取り組んでおり、生涯学習情報の収集・提供、生涯学習フェスティバル等の事業も企画・運営しています。

<入間市生涯学習をすすめる市民の会 平成27年度活動のまとめ>

はじめに

「入間市生涯学習をすすめる市民の会」は、市民の生涯にわたる学習活動を支援するため、行政と協働で事業を運営している市民組織です。平成27年度の取組みとしては、平成22年度末に策定された「第3次入間市生涯学習推進計画」に基づき、生涯学習によるまちづくりをより推進すべく、行政と密接な連携を図りながら幅広い活動を展開いたしました。

また、本年度は、昨年の三市交流でのつながりを継続するために「いるま生涯学習フェスティバル」において、入間市生涯学習をすすめる市民の会・NPO法人さやま生涯学習をすすめる市民の会・生涯学習をすすめる所沢市民会議のすすめている活動内容の三市交流展示会を行いました。

三市での交流は平成26年度の事例発表及び講演会、平成27年度の展示会等行っていますが、今後も三市による情報交換及び交流の場を継続して行っていく予定です。

本書は平成27年度における活動をまとめたものですが、具体的な取組みやそのまとめ等については次頁以降のとおりです。

1 活動目標と事業内容

<企画・講座部会>

- *活動目標・・・生涯学習に関する共通的な仕組みづくり

- *事業内容・・・市民講座4年目の「まちの先生講座」の試験的な開講
 - ・・・学びを提供している担当課（公民館、自治文化課、商工課、環境課）等との連携推進
 - ・・・生涯学習を推進する事業の検討
（学びのしくみづくり：第4次生涯学習プラン21に向けて）
- *視察研修・・・生涯学習先進地の視察

<広報部会>

- *活動目標・・・生涯学習活動に関する支援
 - ・・・生涯学習に関する情報発信
 - ・・・市民の会の活動PR

- *事業内容・・・「学びの場」の発行
 - ・・・エフエム茶笛との連携による効果的な広報活動
 - ・・・生涯学習けいじばんのPR&利用促進活動及びメンテナンス
 - ・・・ホームページ及びブログによる活動内容のPR
 - ・・・情報紙「生涯学習通信」の発行
 - ・・・生涯学習フェスティバルにおける「市民の会」PR（展示物他）

<生涯学習フェスティバル>

- *活動目標・・・フェスティバルの開催を通じた、市民と行政の協働によるまちづくり

- *事業内容・・・実行委員会への参画と、それを通じた企画ほか運営に関する当会の意見反映
 - ・・・より新たなフェスティバルとするための具体的提言立案への取組み
 - ・・・フェスティバル運営やその他に関する主催団体としての方針の立案

2 各部会・担当の活動内容とまとめ

企画・講座部会

部会長： 関谷

部会委員： 岡野、幸森、土屋、春名、渡部

*活動目標

『生涯学習に関する共通的な仕組みづくり』

*事業内容 ◎市民講座「まちの先生講座」の試験的な開講（4年目）

◎公民館等との連携推進

◎生涯学習を推進する事業の検討

（学びのしくみづくり：第四次生涯学習プラン21に向けて）

◎生涯学習先進地の視察

*活動実績 ○市民講座「まちの先生講座」の試験的な開講、企画型講座の拡大（商工課との連携）、運営協力者の導入、受講生のフォロー

1. 「まちの先生講座」開催

「まちの先生リスト」登録者が講師となる連続講座「まちの先生講座」の試験的实施、4年目。今年度は23講座（昨年度：17講座）を開催し、延べ379名（昨年354名）が受講した。

【実施概要】

参加者：379名（延べ）

実施講座：23講座（講師23名）※募集は24講座。1講座は応募人数不足により未開講。

実施コマ数：3コマ（9講座、昨年7）、2コマ（7講座、昨年5）、1コマ（7講座、昨年5）

実施期間：10月1日～10月31日

（10時～11時半、13時半～15時、15時30分～17時のいずれかの時間帯）

会場：市民活動センター（イルミン）、人間市博物館（青丘庵）、

公民館8か所（中央、黒須、東金子、東町、久保稲荷、

高倉、扇町屋、西武）

（昨年度実施公民館：4か所、東町公民館、藤の台公民館、東金子公民館、中央公民館）

スタッフ：延べ48名（昨年度36名）市民の会委員、市民の会協力委員（今年度より導入）、事務局

【実施講座】（ ）内はコマ数

- ・楽しい俳句（3）
- ・茶道の世界シリーズ④（1）
- ・油絵初心者講習会（3）
- ・アートの力で五感をシゲキする臨床美術（1）
- ・鉛筆デッサンと淡彩画（3）
- ・紛らわしい英語表現の使い分け（3）
- ・海外専門添乗員が教えるトラベル英会話（3）
- ・映画で学ぶ英会話（2）
- ・身体調整さわやかヨガ（3）
- ・友ヨガ～友絵とヨガしてみよう！～（3）
- ・楽しみながら物忘れも撃退！「心と体の若返り教室」（3）
- ・楽しく歌って介護予防～音楽の力でいつも元気に～（2）
- ・古文書初心者入門講座（2）
- ・城の見方と歩き方第2弾（3）
- ・心は食べ物でできている？人生を変える食物の不思議（2）
- ・初心者のための野菜づくり教室（2）
- ・実社会で役立つ初歩のパソコン講座（3）
- ・スチレンペーパープレーンを作って遊びます（1）
- ・子どもの心を育てる親の関わり方（2）
- ・楽器・ホルンを知ろう（1）
- ・争いを避けるための遺言・相続・贈与のはなし（1）＜アポポ商店街＞
- ・新しいチャレンジを自転車で！（1）＜町屋通り商店街＞



○公民館等との連携推進

例年、まちの先生講座の事業報告も兼ね、年度末に公民館職員と新年度の講座についての話し合いの場を持っていたが、平成28年度のまちの先生講座がイルミンの耐震工事のため2月に実施がずれるため、新年度

に実施予定。

○生涯学習を推進する事業の検討

1. 学びの体系化についての検討（仕組みのあるべき形を描く）
2. 生フェスにおけるまちの先生PRの場の設置（4年目）
まちの先生の活用、活性化、周知を目的とし、まちの先生による体験コーナーの実施（3名、昨年2）及び展示（2名）を行った。

○視察研修

視察日時：平成28年3月3日（木）10時から11時45分

（行程計画は別添-1参照）

視察地：静岡県富士市（田子浦まちづくりセンター）

参加者：（会員）渡部直也、山増智子、岡崎幸子、岡野亘、大野千秋、土屋修、増村紀綏子、幸森康夫

（協力委員）岡野こずえ、小暮欽作、須崎隆司

（事務局/生涯学習課）青木淳子、坂本康

目的：富士市が取り組んでいる「地域の力こぶ増進計画」「生涯学習推進会」「まちづくりセンター講座」等の様々なまちづくり施策について学習し、今後の市民の会の活動の参考に資すること及び会員一同が1日を共に過ごすことにより親睦をより一層高めることを目的とする。

研修内容：事前質問に対する回答

- ・地域の力こぶ増進計画について：
まちづくり課コミュニティ活動推進担当（芦澤主幹）
- ・富士南地区生涯学習推進会について：齋藤会長
- ・まちづくりセンター講座について：（田子浦まちづくりセンター職員）
- ・「人材バンク」について：社会教育課（社会教育課職員）



*総括

26年度に続き「まちの先生講座」を試行的に実施した。27年度の重点事項は、企

画講座の拡大（地元商店・経営者との連携）、受講生のフォローとした。また公民館での開講数を増やしてより活用した。さらに講座を実施するためのスタッフ確保の方法として協力委員のガイドラインを明文化し、募集を行って講座運営に協力を得た。講師の登録更新、開講講師募集、開講実施広報、受講生申込受付、開講（不開講）通知の発送等の一連の事務処理の流れは、今までの経験によりスムーズになった。

28年度の重点事項は、双方向の学びの情報への取り組みである。他課で実施されている講座との連携を通して、学びたい人情報の活用、学びたい人への情報発信を進める。まずは昨年度に協力実績のある「市民大学」（自治文化課）と連携し、学びの情報の収集、発信のしくみの構築に取りかかる。

このしくみを「いるまなびと」と呼び、市民に分かりやすい看板として掲げ、「生涯学習に関する共通的な仕組みづくり」の構築を目指し、情報の収集・発信のあり方、学びを地域に活かす講座の研究・開設とその事務室機能の効率化、まちの先生リストの活用、まちの先生が事業に参画できる機会の提供を目指して活動していく。

広報部会

部会長： 岡崎

部会委員： 渡部・山増・春名・大野・増村

*活動目標

- ① 生涯学習活動に関する情報発信と支援
- ② 市民の会の活動のPR

*事業内容 ○「学びの場」の発行と内容の充実

- ◎エフエム茶笛との連携による効果的な広報活動
- ◎生涯学習けいじばんによる生涯学習情報の発信及び利用促進
- ◎ホームページ及びブログによる活動内容のPR
- ◎情報紙「生涯学習通信」の定期発行
- ◎市民の会の展示物の作成

*活動実績 ○「学びの場」発行と内容の充実

1. 前年度の提案を基に、「学びの場」のフォントや表記方法を変更した。新規の情報もアンテナを張って収集をしている。また、「学びの場」ネット検索数（平成27年度 3,057件）は、ほぼ横ばい状態。より検索しやすいように情報システム課と調整中である。また、今後メールでも登録できるよう検討していきたい。

○エフエム茶笛との連携による効果的な広報活動

1. 今年も時報放送によるPRを行った。市民の会の名称と生涯学習フェスティバル開催の告知を約20秒間、11月6日～12月5日（計3

0日間)の15:00の時報とともに放送した。

(明るい女性の声)

あなたも「いるまなびと」(入間学人)になりませんか?

第21回いるま生涯学習フェスティバル略して生(しょう)フェス。12月6日(日曜日)

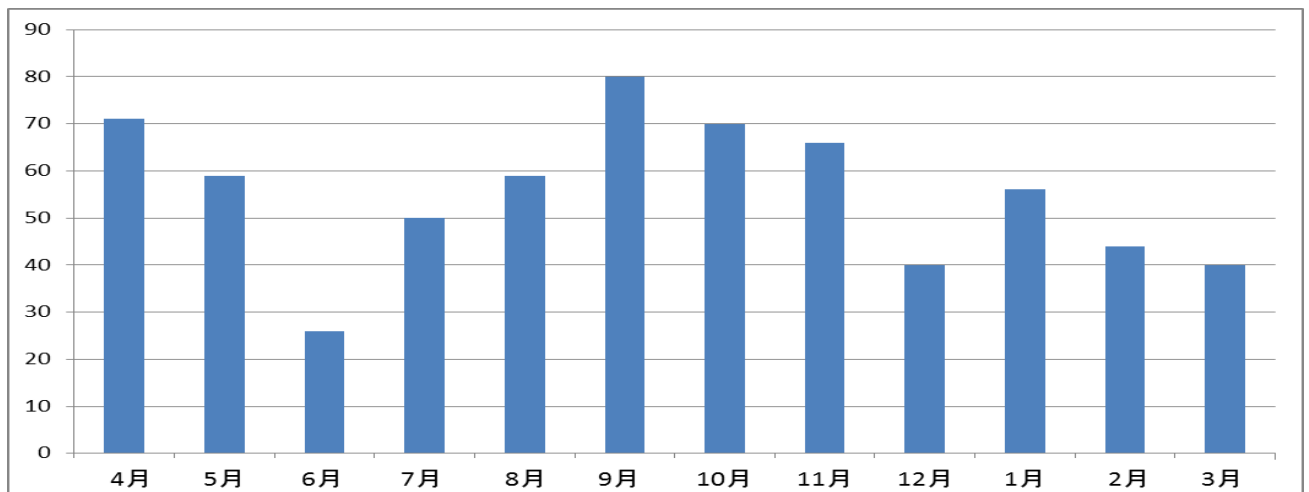
9:45より入間市産業文化センター周辺で開催です。

あなたの学びを応援する「入間市生涯学習をすすめる市民の会」が3時をお知らせいたします。

○生涯学習けいじばんによる生涯学習情報の発信及び利用促進

1. 年度初めや秋の催し物に向けての時期、けいじばんはフル回転で利用されており、各団体の生涯学習情報の発信の支援につながっている(年間利用件数661件)。

市内にけいじばんは10基。市民の活動団体のPRの場として、ますます広く活用されることはうれしいことである。希望団体の重複の調整や利用の仕方に対する問題点がでてきているため、今後けいじばん利用に関する取り決めに詳細にしていく必要がある。



月別利用件数一覧表

○ホームページ及びブログによる活動内容のPR

1. 昨年度の反省を踏まえて、新しい情報を発信できるように心がけた。情報発信にはホームページ等が重要なので、さらに充実を図りたい。

○情報紙「生涯学習通信」の定期発行

1. 「生涯学習通信」を多くの市民の方に読んでいただくために、12月に開催された第21回「生涯学習フェスティバル」当日に配布した。まちの先生講座・交流会、「市民の会」の活動紹介などをPRできた。2回目は年度末に発行し、年2回の発行予定は実施できた。

○市民の会のPR用展示物の作成

1. 今年度もまちサポ主催の市民活動団体ポスター展、市民ギャラリーでのポスター展に参加し、市民の会を紹介した。

***総括**

今年度の部会は1回開催し、新しく委員になった方を含めて、良いコミュニケーションが図れた。「学びの場」の発行や、エフエム茶臼の時報放送での生涯学習フェスティバルのPRなどは、今後も継続して実施し効果を高めたい。反省の中で出た新事業として市内の公民館めぐりを実施し、市民の様々な活動取材するなどし、新たな生涯学習活動のPRを行っていききたい。市内に10基ある生涯学習けいじばんのメンテナンスは引き続き実施していく。そして、広く利用について、PRしていきたい。

ホームページやブログについては、なかなか全員が操作できるまでに至らず、どうしても特定の人に頼らざるを得ない状況があるため。今年度は広報部会で操作できるよう「タブレット講座」を部内講座で実施した。活用できるようにさらに検討していきたい。

いるま生涯学習フェスティバル担当

リーダー： 岡野

部会委員： 大野・岡崎・幸森・関谷・土屋・春名・増村・山増・渡部
(フェスティバル実行委員長 山増、同副委員長 岡野)

***活動目標**

『生涯学習フェスティバルの開催を通じた、市民と行政の協働によるまちづくり』

***事業内容** ◎市民の会委員全員が実行委員会委員として直接事業に関わる

◎主催団体として生涯学習フェスティバル全般について方針立案、提案の取り組み

***活動実績** ○市民の会委員全員が実行委員会委員として直接事業に関わる

1. 主催者、参加団体両面での参画及び企画運営
 実行委員会に参画し、実行委員長、副実行委員長のほか、各部会で中心的な役割を担った。また市民の会にて検討した内容を実行委員会に反映させた。

○主催団体として生涯学習フェスティバル全般について方針立案、提案の取り組み

1. 第21回のテーマは『あなたも“いるまなびと”になろう！』にした。「いるまなびと」は、「いるま」「まなび」「ひと」「ナビ」を合わせた造語で、フェスティバルで学ぶ人、学びを案内する人になろう！という意味のものである。「いるまなびと」の言葉のもと“いるくん”



“まなちゃん”“びいとさん”のキャラクターを登場させ、生フェスをすすめていった。

2. 生涯学習フェスティバルテーマソング「いるまの“わ”」を市民の会協力員岡野こずえの補作編曲・指導によりドラマフェスタ in 入間市民ミュージカルの子供たちの合唱で録音、オープニングで披露した。
3. ものづくり教室～自分だけのラジオ作りに挑戦（タムラ製作所、電子情報通信学会東京支部）～、香川元太郎（入間市在住）原画展、武蔵忍法伝 忍者烈風、ぺたぞうでんしゃ王国、生フェスラリー、ダイア4市ご当地キャラ大集合によって、会場を盛り上げた。
4. 市民の会の呼びかけで、3市（所沢・狭山・入間）の生涯学習推進団体の掲示を行い交流の場となった。また、まちの先生のコーナーを設けまちの先生を紹介、ワークショップが開かれた。

*事業概要

「第21回いるま生涯学習フェスティバル」

テーマ：「あなたも“いるまなびと”になろう！」

日程：平成27年12月6日（日）9時45分～15時45分

主催：入間市、入間市教育委員会、入間市生涯学習をすすめる市民の会、入間市振興公社

主管：第21回いるま生涯学習フェスティバル実行委員会



*総括

当会の目指す「学びのサイクル（循環）」に沿った新規事業を織り交ぜながら展開した。来場者からの評価も高く、総括会議でも、「『いるくん、まなちゃん、びいとさん』という新しいキャラが誕生した。チラシ、会場内の飾りつけ等に使用したところ、大変人気があった」、「『いるまの“わ”』を録音、オープニングで発表できた。生フェスラリーにより和室に多くの人流れ、大盛況だった」、「若い世代向け企画（ぺたぞう、忍者烈風等）により多くの多くの若い方が来場していた」という声も上がった。



和楽器体験コーナーの様子



児童センター中庭でダンス



オープニングで「いるまの“わ”」



香川元太郎原画展

3. 付表 市民の会活動概要

< 1 : 市民の会各部会活動概要一覧 >

部会	事業内容	活動内容（実績）	次年度へ向けて
企画講座	市民講座「まちの先生講座」の試験的な開講	まちの先生を講師とした「まちの先生講座」を昨年に引き続き開催。22講座、延べ379人が受講した。	運営面等の課題を改善しながら継続的な開催及び発展を目指す。
	公民館との連携推進	まちの先生講座を公民館8館で開催することができた。	まちの先生講座での公民館利用、その後のより一層の活用を目指す。
	生涯学習を推進する事業の検討	生涯学習フェスティバルでまちの先生のPRの場を設けた。	まちづくりにつながる学びの仕組みの検討を継続して行う。
	富士市への視察研修	富士市が取り組んでいる「地域の力こぶ推進計画」等の施策について学習し、「人材バンク」制度や「まちづくりセンター講座」について議論出来た。	「生涯学習推進計画策定」PTのなかで、研修成果を取り入れていきたい。
広報	「学びの場」の発行と内容の充実	600部の発行と情報の整理を行った。ホームページ改良については引き続き検討を行う。	活用し易く改良するとともに新規登録を増やし内容充実を図る。
	エフエム茶笛による効果的な広報活動	昨年度までと広報形態を変更し、生涯学習フェスティバルのスポットCMを通し、当会のPRを行った。	新たに効果的な広報形態を検討する。
	生涯学習けいじばんによる生涯学習情報発信及び利用促進	掲示板の定期的なメンテナンスを行った。	利用促進のための検討を引き続き行う。定期的なメンテナンスを行う。
	ホームページ及びブログによる活動内容のPR	市民の会紹介をホームページに掲載した。また内部研修としてタブレット講座を行った。	情報更新とそのルールの整備を行う。
	情報紙「生涯楽習通信」の定期発行	生涯学習フェスティバル及びまちの先生講座の活動報告を行った。また、市民の会活動情報の発信を行った。	効果的なPR方法と設置場所についての検討を継続的に行う。
	生フェスにおける市民の会コーナーの展示企画・作成	まちの先生及び講座のPRを行った。また、今回は所沢市・狭山市の生涯学習活動団体を招き、交流を行った。	事前に調整を行い、市民の会全委員で検討し計画的なブースの企画運営を行う。

部会	事業内容	活動内容（実績）	次年度へ向けて
フェスティバル	実行委員会への参画と、それに通じた企画・運営に関する当会の意見反映	主催者、参加団体両面での参画及び企画運営を行った。	次年度以降も市民の会全体で取り組めるよう検討・協力を行う。
	主催団体として生涯学習フェスティバル全般について方針立案、提案への取り組み	各年代に向けた企画の提案を行った。	充実したフェスティバルに向け、市民の会の方針の検討を行い、地域課題の解決に向けた企画の立案、提言を継続して行っていく。

活動実績（成果）を第3次入間市生涯学習推進計画の施策体系（基本方針）に沿って整理すると次のようになる。

< 2 : 市民の会活動と市の生涯学習推進計画（第3次）施策体系との対応一覧 >

施策体系	市民の会活動内容
1. まなぶ ～学びでひとづくり～	・まちの先生講座の開催
	・学びの場の発行
	・会の過去と現状と課題の整理及び今後の検討
2. つなぐ ～学びでつなぐネットワーク～	・第21回生涯学習フェスティバルの開催
	・けいじばんの利用促進
	・「生涯学習通信」の発行
	・他自治体の調査・視察
3. いかす ～学んだことを地域にいかす～	・まちの先生事業の整備
	・公民館との連携推進

おわりに

平成27年度における「入間市生涯学習をすすめる市民の会」の取組みは以上のとおりです。次年度以降に繋がる検討・事業の実施が行えたものと考えております。

「まちの先生講座」については、4年目を終了し、受講者も増え、徐々に定着してきた感があります。市民の会の考える第3次生涯学習推進計画の具体的な事業の一つとして、今後も改善しながら継続していきたいと考えています。また、他団体やまちの先生登録者と連携を図りつつ、より良い事業となるよう取り組んでまいります。

目標とした成果をあげることができなかった活動、十分な推進を図ることができなかった取組みについては次年度以降も継続して取り組んでいくとともに、活動を通じて浮き彫りになった新たな課題などについては次年度の活動に反映させてまいります。

本年度もまた多くの市民や多岐にわたる市民団体のみなさん、さらには関係する行政のみなさんから多大なご支援・ご協力を頂戴いたしました。ここに厚く御礼申し上げますとともに、新年度も引続きよろしくお願い申し上げまして平成27年度のまとめとさせていただきます。

入間市生涯学習をすすめる市民の会委員

平成28年3月31日現在

おかざき 岡崎	さちこ 幸子	つちや 土屋	おさむ 修
おかの 岡野	わたる 亘	はるな 春名	きょういち 恭一
こうもり 幸森	やすお 康夫	やまます 山増	ともこ 智子
せきや 関谷	あつこ 敦子	わたなべ 渡部	なおや 直也
おおの 大野	ちあき 千秋	ますむら 増村	きたこ 紀綏子

問い合わせ先

入間市生涯学習をすすめる市民の会事務局
(入間市教育委員会 生涯学習課 生涯学習推進担当)

〒 358-8511

入間市豊岡1-16-1

TEL 04-2964-1111 内線4123・4124

